【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公開番号】特開2009-46032(P2009-46032A)
【公開日】平成21年3月5日(2009.3.5)
【年通号数】公開・登録公報2009-009
【出願番号】特願2007-214577(P2007-214577)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｄ　5/04　(2006.01)
Ｆ１６Ｄ　3/12　(2006.01)
Ｆ１６Ｄ　1/02　(2006.01)
Ｆ１６Ｈ　1/16　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｄ　5/04
Ｆ１６Ｄ　3/12　Ａ
Ｆ１６Ｄ　1/02　Ｅ
Ｆ１６Ｈ　1/16　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成22年5月11日(2010.5.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
即ち、上記出力軸１２と上記ウォーム軸６との間で伝達するトルクの一部は、上記緩衝筒１８を介して伝達される傾向になる。この為、上記出力軸１２を起動させたり、或いは回転方向を変化させる際、上記各雄スプライン歯の円周方向側面が上記各雌スプライン歯の円周方向側面に衝突する瞬間に、上記出力軸１２と上記ウォーム軸６との間に存在する、回転角速度の差が少なくなる。この結果、上記スプライン係合部で、前述した様な、歯打ち音と呼ばれる不快な異音が発生する事を抑えられる。又、仮に異音が発生した場合でも、この異音は、上記緩衝筒１８により覆われた部分で発生するので、この異音は外部に漏れにくく、運転者等に不快感を与える程の大きさにはなりにくい。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
１　ステアリングホイール
２　ステアリングシャフト
３　ハウジング
４　ウォームホイール
５　ウォーム歯
６　ウォーム軸
７　電動モータ
８　ウォーム
９ａ、９ｂ　転がり軸受

１０　押圧駒
１１　コイルばね
１２　出力軸
１３　スプライン孔
１４　スプライン軸部
１５　中間シャフト
１６　ステアリングギヤユニット
１７　スプライン係合部
１８、１８ａ　緩衝筒
１９、１９ａ　大径部
２０、２０ａ　小径部
２１　段部